

## 競争入札設計図書等に関する回答書

令和6年3月29日

福島県企画調整課長

工事番号	第 24-11055-0001 号
工事名	文化センター大ホール客席天井復旧・改修工事（建築）
質 問 事 項	
<p>1. A-05 特記仕様書(4)-10 工程関係の項目に、文化センター空調設備改修工事が同時期施工予定工事となっていますが、工事期間中は文化センター全体が、閉館との考えで宜しいでしょうか。</p> <p>2. A-08 配置図・付近見取図(仮設計画)の図示に現場事務所、資材置場、資材搬入口の図示はありますが、工事車両駐車場を含めて敷地の借地範囲が解りません。御指示願います。</p> <p>3. A-01 特記仕様書 2-1. 仮囲いの指定はありませんが、上記の借地範囲の区画はA型バリケードもしくはカラーコーン+セフティーバー程度の考えで宜しいでしょうか。</p> <p>4. A-09, 10. 1, 2 階平面図(アスベスト除去工事参考仮設)に記載の負圧集塵機の排気は2階ホワイエまでの矢印になっていますが、階段等にダクト配管設置を行い、1階の最寄り開口部から排気と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>5. A-15, 17, 23. b スピーカー取付部メッシュシート【新設】について、金抜設計書 20P 天井改修工事 内装 仕上げの項目に、大ホールプロセニウムスピーカー取付枠・同サラネット取付工事内訳がありますが、取付枠等の詳細図が不明となっています。詳細図の提示もしくは、メーカー名や品番があれば、ご指示願います。</p> <p>6. A-07 工事概要②項目に地震により落下したアスベストが点在しているため、石綿除去作業を分類レベル1で行うとの事ですが、A-15 断面図(改修後)に主要構造部(梁、柱)について新規ロックウール吹付 1 時間耐火の図示があります。また、金抜設計書 17P 天井改修工事 金属 内部項目に耐火被覆 133 m<sup>2</sup>の項目があります。主要構造体(鉄骨梁)の m<sup>2</sup>数としては少ないと思われませんが、既存鉄骨梁の耐火被覆は撤去せずに、脱落部分の部分補修でロックウールを吹付するとの解釈で宜しいのでしょうか。</p> <p>7. 6の質疑について、ロックウール吹付が部分補修だった場合について、天井復旧作業</p>	

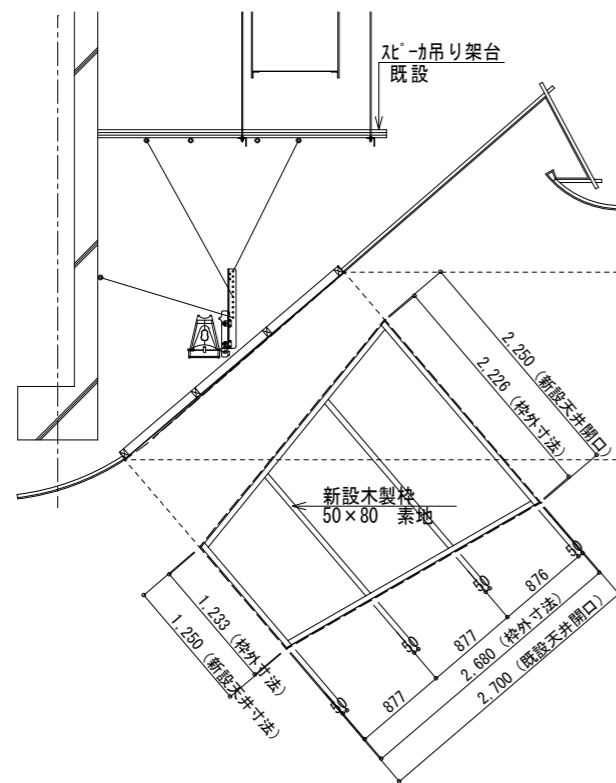
時に既存耐火被覆材がさらに落下する恐れがあります。(吊足場、鉄骨工事作業)その際のアスベスト除去・処分費や、ロックウール吹付補修は、設計変更対象の解釈で宜しいでしょうか。

8. A-14, 15 断面図(改修前・改修後)に1階天井の解体、及び新設がありますが、撤去建材はアスベスト含有建材で無く、一般の解体が出来るとの解釈で宜しいでしょうか。

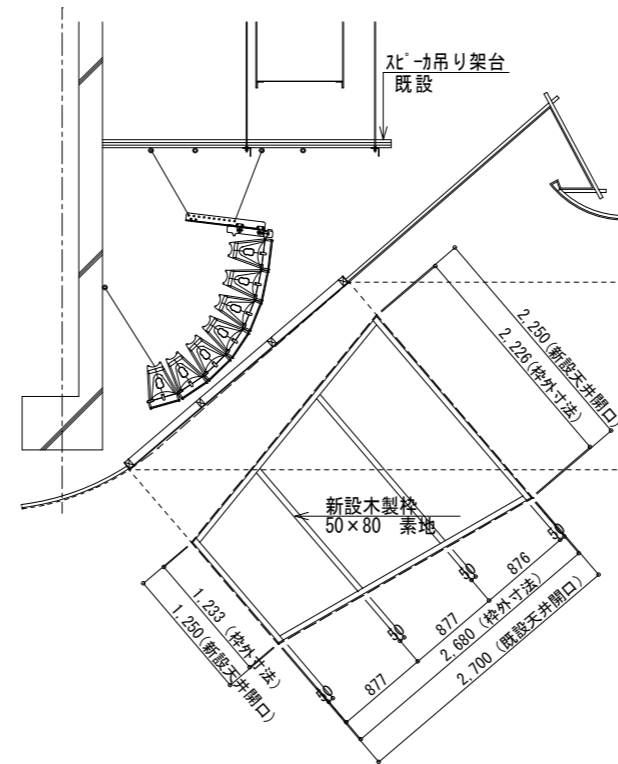
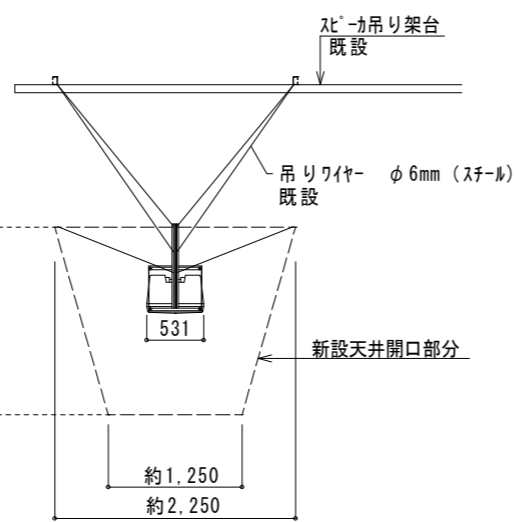
#### 回 答 事 項

1. 歴史資料館を除き、閉館となります。
2. 歴史資料館を除く敷地全体を想定しております。
3. 同時施工予定工事にて仮囲い等を設置する予定です。
4. お見込みのとおりです。
5. 参考図を提示します。
6. 既存鉄骨梁の耐火被覆材については除去されております。図面 A-15 に示す部分にのみ耐火被覆材を新設します。
7. 既存鉄骨梁の耐火被覆材については除去されております。落下する恐れが無い場合、ロックウール吹付補修は不要です。
8. お見込みのとおりです。

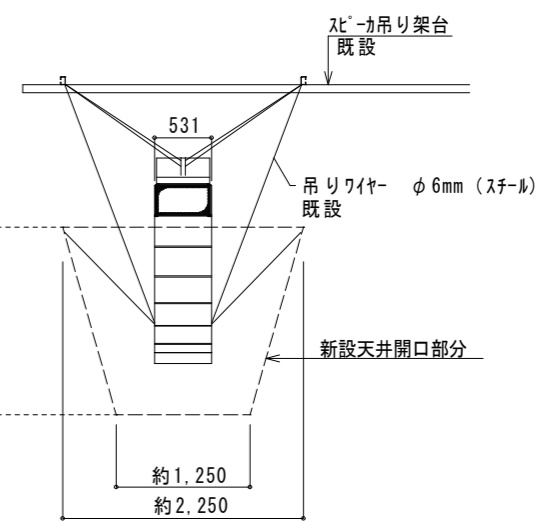
※福島県測量等委託業務条件付一般競争入札試行要領(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7998 号)及び農林水産部又は土木部が所掌する測量等の請負契約に係る指名競争入札事務処理手順(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7986 号入札改革グループ参事通知)に基づき使用する場合は、工事を委託業務に改めること。



中央プロセニアムスピーカー取付図



上手プロセニアムスピーカー取付図



下手プロセニアムスピーカー取付図

<メッシュシート>

※ジャージークロス：ASファブリックスピーカーネット B1111  
(サランネット同等品)

【大ホールプロセニアムスピーカー取付枠・同サランネット取付 参考図】



渡邊武建築設計事務所

〒963-8021 福島県郡山市桜木二丁目28番3号  
TEL 024-932-3627 FAX 024-931-0696

一級建築士事務所登録 知事登録 12(408)0567  
一級建築士登録第351575号 渡邊 平

工事名称

県文化センター大ホール客席天井復旧・改修工事(建築)

図面名

参考図

年月日

図面番号

縮尺

1/50